

2022年の抱負

森林の老化を防ぎ、資源の循環へ

日本産材活用で低炭素社会を実現

(一社)木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会

原口博光 会長



新年を迎え謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は世界が直面している気候変動・地球温暖化が引き起す集中豪雨、自然災害の甚大化によって多くの人命と資源が失なわれました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

成長した伐採可能な豊富な森林資源を有する我国に於いて、海外の木材需要の急激な増大による争奪戦によって、「ウッドショック」と称する品不足と高騰が不幸にも日本経済を席巻いたしました。

2020年10月、日本は「2050年カーボンニュートラル」を宣言いたしました。50年に温室効果ガスの排出を実質ゼロにする世界への決意表明です。又、昨年10月には脱炭素を狙った建築物に日本産材を使い易くする木材利用促進法の改正法が施行されました。また、同月英国のグラスゴーで開かれる国際気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）のプレCOPがミラノで開催されました。

その結果、パリ協定の1.5℃目標達成に向けて、締約国の一層の削減努力が求められました。NDC(国

が決定する貢献)を統合すると、2030年の温室効果ガス排出レベルは、10年比で16%増加の551億トン(CO2換算)程度と推計されます。1.5℃目標の達成には10年比で45%の削減が必要となります。

国土の約7割を占める森林大国日本の森林の老化(CO2の吸収力が弱まる)を防ぎ、持続的な森林資源供給を実現するには、成長した木を伐採し、加工・利用し、伐った跡地に植えるを繰り返す必要があります。

地球全体の温室効果ガス排出量の1/3相当を森林が吸収しているといわれ、その役割は大なるものがあ



要望内容を議論する協議会の会員

ります。しかし、森林によるCO2吸収量は2019年度の4290万トンから30年度の目標値3800万トンまで1割以上減る見通しです。しかも、温室効果ガス排出を実質ゼロにする目標における森林吸収分について、欧州連合(EU)は大きく増え、日本は減少傾向にあります。日本は森林吸収分について、中国やオーストラリアに大幅に遅れています。

再生可能な自然環境を維持し、保全する環境の視点が望まれます。食文化は陸と海から産出されています。豊穡の海は健全な森林が維持しています。

日本の特徴である「海」を活かし「地球を救う海の森づくり」は森林整備と表裏一体の関係にあります。大人から子供まで幅広く木と海の総合文化を伝え、国民に木と海が環境に密接に関わっていることを身近に感じて知ってもらうことが重要です。

木材の保湿性、調湿など、特に木製サッシは断熱性能が高く、冷暖房のエネルギー損失を大幅に抑えることができます。木材は私達の生理や情緒に作用することを知ってもらいたいと思っております。



関係省庁に木材関連産業の要望を届ける

日本産材を加工する産業―木材加工機械、製材、合板、繊維板、LVL、集成材、住宅、家具、木製サッシ、建具等々が居住する「風土」に於いて製造した企業の申請による優遇税制の創設です。循環型社会の再生資源である日本産材を利活用し、「伐ったら植える」を繰返し光合成の最適化に貢献する企業として「ESG」投資の対象となり、「SDGs」の活動に沿うこととなります。

一般社団法人木の総合文化・ウッド

ドレガシー推進協議会(LWCCPC)は、日本産材の利用で低炭素社会実現を、社是としている団体です。当該協議会は「利他」、「社会貢献」、「社会的善」の基に「志」ある企業、団体が集い政治、行政に対して、地に足の付いた政策提案をいたします。決して、政治団体ではありません。むしろ、対極に位置する国民、企業の視点で考察、思考する自由な組織です。

末筆になりますが政府与党、各省庁、学会、産業界の関係各位におかれましては日頃のご指導、ご鞭撻に衷心より感謝申し上げます、併せて皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

日本産材の利用で低炭素社会の実現を

一般社団法人

木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会

会長 原口博光

副会長 服部順昭

専務理事 小浪博英

事務局長 日高明広

監事 荒井一美

〒174-0071 東京都板橋区常盤台4-13・3

TEL 〇三(三五五〇) 六三一

FAX 〇三(三五五〇) 六三九

E-mail: iwcp@nisshin-koosan.co.jp

URL: http://www.nisshin-koosan.co.jp/iwcp/top

住宅用PC材で中大規模木造ができる！

プレカットユーザー

プレカットの活用方法がよくわかります。最新情報をこの機会に、ぜひご購入を。

株式会社エルエルアイ出版

〒103-0004

東京都中央区東日本橋 2-27-4 靴下会館

電話 03-3868-0738

FAX 03-5809-3650

HP <http://www.lli-publishing.com/>



《大好評・連載》

木造住宅の構造計算を完全マスター！

(株)M's 構造設計代表取締役 構造設計一級建築士 佐藤実氏)

業界人辛口トーク (業界建築士)